

Weekly Accounting Review

2010年3月10日 (No.047)

株式会社エスネットワークス

会計・監査・税務に関する最新情報をお送りします。

【今週号のトピック】

- 会計・監査／「セグメント情報の開示に関する会計手法」、「セグメント情報の監査に関する実務指針」の廃止について
- 監査／「職業倫理に関する解釈指針（その2）の一部改正について」（公開草案）の公表について

【先週の特別損益等 I R】

- 株式会社セブン&アイ・ホールディングス：のれんの減損損失の計上
- 株式会社吉野家ホールディングス：のれんの減損損失の計上

【先週の会計監査人交代等 I R】

- 株式会社日本抵抗器製作所
- 中道リース株式会社
- 不二精機株式会社

1. 「セグメント情報の開示に関する会計手法」、「セグメント情報の監査に関する実務指針」の廃止について（3月1日）

日本公認会計士協会は、会計制度委員会報告第1号「セグメント情報の開示に関する会計手法」、監査委員会報告第53号「セグメント情報の監査に関する実務指針」の廃止を発表しました。

http://www.hp.jicpa.or.jp/specialized_field/post_1294.html

http://www.hp.jicpa.or.jp/specialized_field/53.html

当該廃止は、企業会計基準委員会第17号「セグメント情報等の開示に関する会計基準」が2010年4月1日以後開始する事業年度から適用されることになるため、行われたものであります。なお、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」の適用により、日本基準も I F R S と同様にマネジメントアプローチ（経営者の経営管理区分によるセグメント区分）のセグメント情報が開示されることとなります。

ショート・コメント

2010年4月1日以前に開始する事業年度に係る財務諸表等については、「セグメント情報の開示に関する会計手法」、「セグメント情報の監査に関する実務指針」が適用されます。

2. 「職業倫理に関する解釈指針（その2）の一部改正について」（公開草案）の公表について（3月1

目)

日本公認会計士協会は、「職業倫理に関する解釈指針（その２）の一部改正について」（公開草案）を公表しました。

http://www.hp.jicpa.or.jp/specialized_field/main/post_1295.html

当該改正は1月25日に「独立性に関する概念的枠組み適用指針」の一部改正の公開草案が公表され、これに伴い、「職業倫理に関する解釈指針（その２）」の報酬の依存について変更を行う必要が生じたためであります。改正前は会計事務所等の収入合計の50%超が特定の企業等からの収入の場合、監査人の独立性に問題が生じるとされておりましたが、改正後は改正前の基準を参考にして、当該判断について会計事務所等で合理的に基準を定めるべきであるとしております。

ショート・コメント

当該公開草案の意見募集は4月9日までとなっております。

3. 先週の特別損益等IR（3月1日～3月5日）

（１）株式会社セブン&アイ・ホールディングス（証券コード3382、東証一部）：のれんの減損損失の計上【3月2日】

株式会社セブン&アイ・ホールディングスは現在の事業環境及び今後の見通しを勘案した結果、百貨店事業に係るのれんの減損約400億円を特別損失に計上することとしております。

株式会社セブン&アイ・ホールディングスは百貨店事業を営むそごう、西武百貨店を傘下に有する株式会社ミレニアムリテイリングを第1期（2006年2月28日）に連結子会社化しており、その時点で1,057億円ののれんが発生しております。その後株式交換がなされており、その時点でものれんが発生しております。

なお、株価は発表日終値1,985円から発表日翌日終値1,972円と13円下落しております。

（２）株式会社吉野家ホールディングス（証券コード9861、東証一部）：のれんの減損損失の計上【3月5日】

株式会社吉野家ホールディングスは連結子会社である株式会社どんの2月末の株価終値が株式取得単価より5割超低かったため、個別決算上にて関係会社株式評価損を2,678百万円計上し、連結上は2,678百万円をのれんの減損損失として特別損失に計上することとしました。

当該処理は、連結財務諸表における資本連結手続に関する実務指針の第32項に基づく処理（個別上株式を減損処理した結果、個別上の減損処理後の株式簿価と連結上の当該会社の純資産等の持分にのれんを加えたものを比較し、個別上の減損処理後の株式簿価の方が低かった場合、のれん残高を限度として当該差額についてのれんを償却するもの）と考えられます。

株式会社吉野家ホールディングスは第52期（2008年3月1日-2009年2月28日）に株式会社どんを連結子会社化しており、その時に約40億円ののれんが発生しております。よって、株式会社どんののれんのうち、約6割が減損されたこととなります。

なお、株価は発表日終値99,600円から発表日翌日終値99,400円と200円下落しております。

5. 先週の会計監査人交代等 I R (3月1日～3月5日)

(1) 株式会社日本抵抗器製作所 (証券コード6977、東証二部) 【3月2日】

株式会社日本抵抗器製作所は公認会計士等である公認会計士穴田茂氏、千田篤氏が任期満了となることに伴い、2010年3月30日開催予定の定時株主総会に会計監査人を明澄監査法人とする議案を付議することを3月2日開催の取締役会にて決議しております。

(2) 中道リース株式会社 (証券コード8594、札証) 【3月3日】

株式会社は会計監査人であるあずさ監査法人が任期満了となることに伴い、2010年4月8日開催予定の第38回定時株主総会に会計監査人を瑞輝監査法人とする議案を付議することを3月3日開催の取締役会にて決議しております。

(3) 不二精機株式会社 (証券コード6400、JASDAQ) 【3月5日】

株式会社は公認会計士等であるあずさ監査法人が任期満了となることに伴い、2010年3月26日開催予定の第45回定時株主総会に会計監査人を仰星監査法人とする議案を付議することを3月5日開催の取締役会にて決議しております。

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社エスネットワークス 公認会計士 橋本 卓也

Tel:03-5573-4661 / t-hashimoto@esnet.co.jp